

令和5年度 専修大学北上福祉教育専門学校「出前講座」実施要項

1 趣旨

専修大学北上福祉教育専門学校では、幼児教育・福祉教育の地域における啓発と発展を目指し、高等学校を対象に出前講座を実施いたします。

2 実施主体

専修大学北上福祉教育専門学校

3 対象

高校生（全学年）、「総合学習」や「総合探究」、「家庭」等に対応させていただくことも可能です。受講者の多寡を問いません。少人数でもお受けいたします。

4 費用

無料（全て本校で負担いたします。）

5 申し込み方法

お申込は、電話、FAX、E-mailでお受けいたします。
お気軽にお申し込み、ご相談ください。

6 申し込み先

専修大学北上福祉教育専門学校 総務学生部（担当 鈴木）

〒024-8513 岩手県北上市鍛冶町1-3-1

TEL: 0197-61-2131 FAX: 0197-61-2423

メールアドレス: senshu-u-fukusi@themis.ocn.ne.jp

7 講座の内容

【保育・幼児教育分野】

1	子どもの音楽に親しもう	磯貝 友絵（保育科）
子どもたちは、歌を通して新しい言葉に出会ったり、手遊びやリズム遊びを通してふれあいの輪を広げながら、表現する楽しさを味わいます。子どもと音楽について考えながら、音楽活動を楽しんでもらう講座です。		
2	子どもと心理	熊谷 賢（保育科）
子どもと関わっていく時に心理学の知見は欠かせません。子どもの心の不思議や、大人と子どもの心の違いについてなど、子どもの心を科学的な視点から学び、体験してもらう講座です。		
3	幼児期における運動遊び	富谷 彩野（保育科）
幼児期は遊びを通じて様々なことを学び、成長していきます。運動遊びが幼児期にもたらす効果を理解し、実際に身体全体を使った運動遊びを体験し、留意点などを学びながら楽しんでもらう講座です。		

4	保育っておもしろい！ ～子どもの心をつかむ魔法の道具～	渡邊 好美（保育科）
幼稚園・こども園・保育園の先生って、子どもの心をつかむ魔法の言葉や道具を沢山持っています。実際に見たり作ったりする体験を通し、保育の世界にふれることができる講座です。		
5	子どもにとって環境って？	照井 信樹（保育科）
子どもの発達や成長は彼らを取り巻く環境から大きな影響を受けます。子どもは知識よりも感覚を通して多くを学び、その感受性は大人よりもやわらかくしなやかだからです。自然や文化など、環境の大切さや意味について知ることを通して、子どもの世界にふれてもらう講座です。		
6	障害のある子どもの理解と支援	名古屋 恒彦（保育科）
今、障害のある子どももいない子どもも、ともに生活するインクルーシブ保育が保育の現場で広がっています。一緒に活動し、おたがいを認め合う保育は、とってもすてきです！ そのための正しい障害理解と支援を一緒に考えませんか？		

【福祉・介護分野】

7	いきいきレクリエーション	白澤 宏明（福祉介護科）
介護予防のレクリエーションを中心としながら、年齢関係なく誰でも楽しめるレクリエーションを行います。レクリエーションを通じて心も身体もリフレッシュできる講座です。		
8	「介護する」ってどんなこと	成田 富喜子（福祉介護科）
高齢者は特別な存在ではなく、私たちの未来の姿です。人は加齢に伴いどのような状態になり、毎日の生活はどう変化していくのか。分かりやすく解説し、日常生活を支える「介護福祉士」の役割について学んでもらう講座です。		
9	手で話そう	鈴木 早苗（福祉介護科）
手話は耳の不自由な方のコミュニケーション方法のひとつです。普段の生活での動作やしぐさ、表情で伝わることもたくさんあります。簡単な挨拶や単語を手話で表しながら、伝え合うことの楽しさや豊かな表現力の大切さを学んでもらう講座です。		
10	認知症を知ろう	佐々木 祐子（福祉介護科）
現在、65歳以上の7人に一人と言われる認知症。平均寿命が延びるに比例し5年後には5人に一人と予測されています。この認知症がどんな病気なのかを正しく理解し、認知症の方が安心して生活していくために私たちが今、何ができるかを一緒に考えてみる講座です。		

上記の講義内容に限らず、ご要望に合わせた内容にすることも可能です。
お気軽にご相談ください。